

企画展 親愛なる友 フィンセント

# ゴッホ展

Moving Vincent Van Gogh

Digital Fine Art exhibition

動



デジタルアートは実物を超えるのか

ゴッホが本当に描きたかった心情表現に迫る。

2025.6/28土→9/7日 午前9時30分～午後5時

休館日：月曜日（7/21、8/11は開館）、7/22、8/12 ※最終入館は午後4時30分

□主催 栃木県立美術館／下野新聞社

□特別監修 MDK Digital Pictures

□協力 フォネット

□企画制作 ネオスペース／ワンダースクワッド

□後援 朝日新聞宇都宮総局、宇都宮コミュニティFM ミヤラジ、  
NHK宇都宮放送局、株式会社エフエム栃木、

東京新聞宇都宮支局、株式会社とちぎテレビ、  
株式会社栃木放送、毎日新聞宇都宮支局、

読売新聞宇都宮支局

□協賛 SOMPO

東亜警備保障株式会社、株式会社オオミヤ、  
株式会社大林組、株式会社キープキャリエール

□観覧料 一般 1,250(1,000)円

大高生 600( 500)円

中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金

〈オンラインチケット発売窓口〉  
右記QRコードよりチケットサイトへお進みください。



## 注意事項

●本展覧会はデジタルファインアート展であり、  
本物のゴッホ作品は展示に含まれておりません。

※デジタルファインアート展とは  
絵画芸術を題材に、コンピュータグラフィックス技術を  
使った作品を集めた展覧会。



一部を除き撮影可能



栃木県立美術館

Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts

〈お問い合わせ〉

栃木県立美術館 TEL:028-621-3566

Wonder Squad

※画像はイメージです © 2025 Wonder Squad

Digital Fine Art exhibition



今・ゴッホのタッチが動き出す。



会場限定グッズ  
ゴッホ関連グッズ  
大集合

オフィシャルショップ  
OFFICIAL SHOP



〈オリジナルグッズの一例〉



[交通案内]

○電車・バス

- ・JR東京駅から東北新幹線にて約50分
- ・JR宇都宮駅（西口6番・7番バス乗場）、東武宇都宮駅から「関東バス作新学院・駒生行き」にて「桜通十文字」バス停下車 徒歩5分
- 自家用車
- ・東北自動車道鹿沼ICより約10km、約20分
- ・北関東自動車道壬生ICより約13km、約25分

本展は混雑が予想されるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

栃木県立美術館

Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts

T320-0043 栃木県宇都宮市桜4-2-7

TEL:028-621-3566

<https://www.art.pref.tochigi.lg.jp/>



# 親愛なる友 フィンセント ゴッホ展 Moving Vincent Van Gogh Digital Fine Art exhibition



ゴッホ作品と画家ゴッホの数奇な生涯が、デジタルファインアートによって現代に蘇る。新たな表現の可能性や創造力のすばらしさを感じよう!

〈フィンセント・ファン・ゴッホ〉

27歳で絵画を志したオランダの青年…

37歳で閉じた不遇の生涯で、約2000点もの作品を残した孤高の画家。

後に近代美術の父と呼ばれた短くも色濃いゴッホの数奇な画家人生を垣間見ながら、先進のデジタル技術によって命を吹き込まれた作品群を体感。

権利クリアに5年の歳月をかけ、世界中から蒐集した約860点の作品が、満を持して一堂に会す〈新ゴッホ芸術空間〉です。

監修:井坂 健一郎 (山梨大学大学院教授) 専門「アートとテクノロジーの融合による芸術環境の創造」

デジタルファインアート展とは

デジタルアート界の異才スタジオ [MDK]

純粹芸術(ファインアート)を題材に、3DCGアニメーションやVFX(特殊効果)などのコンピュータグラフィックス技術を使った作品を集めめた展覧会。世界的には、アメリカ、フランス、オーストラリアなど、すでに芸術表現ジャンルとして確立され、人気を博している。

制作は、アメリカ・ハリウッドを中心に映画版バイオハザード®を始め、50を超える映画作品にCGI[3DCGアニメーションやVFX(特殊効果)など]を提供してきたデジタルアート界の異才スタジオ [MDK]。油彩の筆のタッチを動かす驚きの表現世界に注目。



ゴッホ作品に閉じ込められた時間(命)が解き放たれる。

- ①ゴッホ・シアター
  - ②肖像画ギャラリー
  - ③ひまわり
  - ④アルルの寝室
  - ⑤夜のカフェテラス(記念撮影コーナー)
  - ⑥ゴッホ・アーカイブホール
- ※写真はすべて他会場



※ゴッホ・アーカイブホールでの映像は、ゴッホが描いた860点の作品を、期間中3回に分けて放映します。詳しくは、当館HPをご確認ください。

関連  
イベント

親子ワークショップ  
『アルルの寝室』をつくろう

日 時: 2025年7月26日(土) 午前10時から午後3時

会 場: 栃木県立美術館 集会室

講 師: 青木世一氏(造形作家)

対 象: 小中学生とその保護者 15組(要予約)

参加費: 1,300円(キット代・保険料)

持ち物: 昼食、使い慣れたカッターや色鉛筆(美術館で貸出も可能)

内 容: ゴッホの代表作『アルルの寝室』をペーパークラフトの要領で立体化します。色を塗って、自分だけの部屋をつくりましょう!

オンライン予約は、6月28日(土)午後9時から受付を開始します。

予約ページは、当館HPまたは右上のQRコードよりお進みください。

※両イベントとも、ご参加には当日の企画展観覧券が必要です。

講演会 「私たちはどんなメディアを通じて  
ファン・ゴッホとふれてきたの?」

講 師: 圓府寺司氏(大阪大学名誉教授)

日 時: 2025年8月30日(土) 午後1時から午後2時30分

会 場: 栃木県立美術館 集会室(予約不要)

【同時開催】

コレクション展II 言の葉で見る美術

会期: 6月28日(土)~9月7日(日)

【宇都宮美術館のご案内】

new born 荒井良二 いつもしないところへたびするきぶんだった

会期: 7月20日(日)~9月23日(火・祝)

※詳細は宇都宮美術館にお問い合わせください。

TEL 028-643-0100